

悪い「ヤマト」は、はじきりダメユウ

日本共産党は

あつちの町政を、みんなの暮らしのために実現させる

日本共産党は議席のなかつた12年前から「甲良民報」を発行し、号外を含めると400号を越えました。月に3回、その内の1回は新聞に折込み、町内のみならずから「読むのを待っている」と声かけられるほどです。

8年前、議会に送って頂いて、町政や議会のことを「甲良民報」でお知らせし、町民のみなさんの願い実現のためにがんばってきました。これらは、町内のみなさんの世論を背景にがんばった成果の一端です。

この「住民が主人公」の流れをさらに強めるためにがんばります。

学童保育が実現しました

小学校1年から6年までの学童保育が実現され、共働き家庭やシングルマザーの家庭から喜ばれています。

水道料金ひきあげ計画をストップ

県下で9番目に高い甲良町の水道料金の値上げ計画に反対し、断念させ家計を守りました。

水道の「盗水」に、き然と対処

甲良町は以前から水道の有収率が低く漏水または不正取水が深刻な事態といわれてきました。議会のなかで「盗水」事実を確認し、き然と対処するように要求。監査請求人を組織して、とうとう「改善勧告の監査結果」を引き出しました。

長寺センター土地のムダ使いを止めさせる

長寺センターの建替え用地の土地ころがしを告発。
町有地に建設させ、2,400万円のムダ使いを止めさせました。

県道、甲良・多賀線の歩道設置が完成

県道、甲良・多賀線の久光精肉店からKモールまでの歩道設置が完成し喜ばれています。日本共産党の県会議員と連携しねばり強く交渉した結果です。

子育て支援。妊婦検診を拡充

昨年9月議会では現行2回(1万円)検診を5回に拡充され、さらに12月議会では、利用しやすいように12枚券(1枚、2,500円)で3万円にするとの回答をひきだしました。

議会の民主化に努力

たった1日しか開かれない6月・12月議会の改善を粘り強く要求し、今は数日間になりました。
一般質問の時間制限を阻止し、夜間議会で町民のみなさんが傍聴しやすく申し入れるなど町民の声が届く議会に変わりつつあります。

甲良民報

2008年1月号外 TEL0749-38-4949
TEL0749-38-2886



日本共産党は次の見解を發表しました。